

第3期中期目標期間に係る業務の実績について

愛知教育大学ビジョン

愛知教育大学は広域拠点型教育大学として、わが国の学校教員の質の向上を目指し、「**高度化**」を主軸として、「**実践力の育成**」、「**現職教員の学び直し**」を行う。また、学校が直面する現代的課題への対応力を有し、これからの社会を担う子どもたちの未来を拓くことができる教員の養成と学校教育を支援する人材の養成を行う。

第3期中期目標期間に重点的に取り組んだ事項

1. 教員養成の高度化に係る組織整備 【中期計画65、66】

【教育学部】平成29年度改組

初等教育教員養成課程に「生活科選修」・「日本語選修」を設置

- 生活の基盤となる感性を養い、子どもたち自ら“社会”の範囲を広げていくための支援を得意とする教員を養成するとともに、日本語支援を必要とする外国人児童生徒に対応するための学校教員の専門性を向上



生活科選修の授業風景
(社会見学ツアーガイド)

現代学芸課程を『教育支援専門職養成課程』に再編

- 現代学芸課程を「教育ガバナンスコース」等からなる『教育支援専門職養成課程』に再編し、チーム学校への対応ができる専門職を養成

教養科目のカリキュラム改訂

- 「外国人児童生徒支援教育」等の『現代的教育課題科目』及び「多文化体験活動」等の『実践力育成科目』を設定し、**全学必修化**することにより、教育関係の職業に携わる上での、広範な対応力を育成

【教育学部】令和3年度改組

『学校教員養成課程』に一本化

- 実践力育成科目等の効果をより確実なものとし、教育実習の事前事後指導の充実や専攻科目カリキュラムとの往還的な学修へ発展
- 学校教員養成課程を、専門性に応じた「**高等学校教育専攻**」等に再編し、得意分野・教科の専門性と教職の専門性を兼ね備えた教員を養成

H28年度

H29年度

H30年度

R元年度

R2年度

R3年度

教育学部

教員養成4課程

初等教育教員養成課程

(H29改組) **生活科選修、日本語選修を新設**

中等教育教員養成課程

養護教諭養成課程

特別支援学校教員養成課程

学校教員養成課程

幼児教育専攻

義務教育専攻

高等学校教育専攻

養護教育専攻

特別支援教育専攻

現代学芸
課程

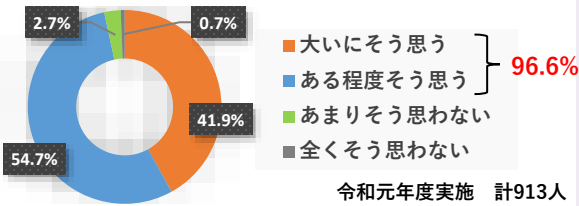
(H29改組) 『教育支援専門職養成課程』

「心理コース」、「福祉コース」、「教育ガバナンスコース」を設置

【現代的教育課題対応科目】

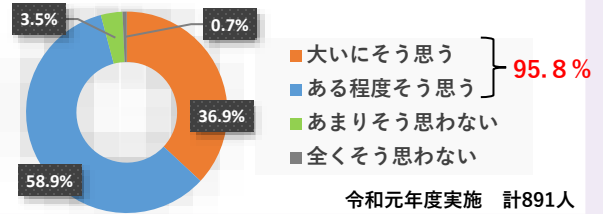
「発達障害のある児童生徒理解基礎」

Q 直面している困難さや支援のニーズの違いといった、発達障害の多様性に関する理解は深まったと思うか



「外国人児童生徒支援教育」

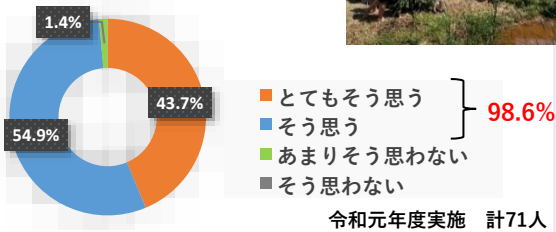
Q 直面している困難さや支援のニーズの違いといった、外国人児童生徒の多様性に関する理解は深まったと思うか



【実践力育成科目】

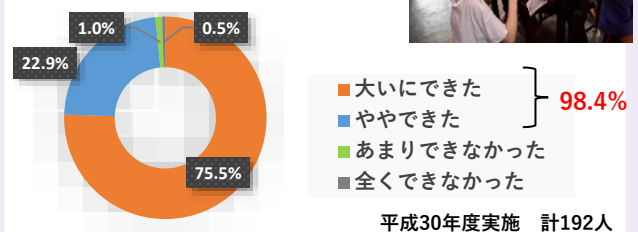
「自然体験活動」

Q この実習を通して、環境保全についての理解が深まったか



「多文化体験活動」

Q 様々な文化・宗教を背景とした人々と交流し、多様性を受け入れる素地を作ることができたか



【大学院】令和2・3年度改組

修士課程12専攻の大括り化及び教育実践高度化専攻へ再編（令和2年度）

- ・修士課程のうち12専攻について「**教科指導重点コース**」に再編する等、教員の高度化や学校の諸課題に適切に対応できる能力の育成を図る教育実践高度化専攻を設置
- ・**教育現場を支える「チーム学校」の人材を育成**する教育支援高度化専攻を設置



「教育ガバナンスキャリアコース」を新設（令和3年度）

- ・次世代型教育・学校づくりをリードする教育行政職員等の育成に特化した、「**教育ガバナンスキャリアコース**」を**全国で初めて設置**することで、チーム学校の高度化の側面から教育の質向上と機能強化を実現

H28年度

H29年度

H30年度

H31年度

R2年度

R3年度

教育学研究科

◎修士課程（入学定員100人）

- 発達教育科学専攻
- 特別支援教育科学専攻
- 養護教育専攻
- 学校教育臨床専攻※
- 国語教育専攻
- 英語教育専攻
- 社会科教育専攻
- 数学教育専攻
- 理科教育専攻
- 芸術教育専攻
- 保健体育専攻
- 家政教育専攻
- 技術教育専攻

教育実践研究科

◎専門職学位課程(教職大学院) (入学定員50人)

- 教職実践専攻
- * 教職実践基礎領域 * 教職実践応用領域

教育学研究科

教育実践高度化専攻
(教職大学院)

入学定員120人

- ・学校マネジメントコース
- ・教科指導重点コース
- ・児童生徒発達支援コース
- ・地域・教育課題解決コース

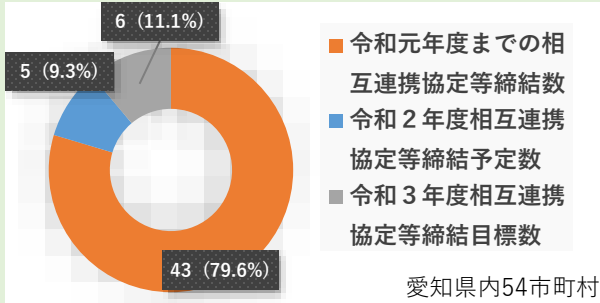
教育支援高度化専攻
修士課程

入学定員30人

- ・臨床心理学コース※
- ・教育ガバナンスキャリアコース (R3年度新設)
- ・日本型教育グローバルコース

2. 教育委員会と連携した現職教員研修等 【中期計画73】

県内市町村との包括協定及び教育委員会との相互連携協定等の締結率



○第3期中期目標期間の教育委員会との相互連携協定等の締結状況

- ・平成28年度
県内知多地区5市・5町、北設楽地域2町1村、長久手市
- ・平成29年度
日進市、東郷町、西尾市
- ・平成30年度
海部地区4市2町1村、岡崎市、幸田町
- ・令和元年度
春日井市、一宮市、瀬戸市

29

第2期中期目標期間の相互連携協定等の締結数：14

現職教員を対象とした研修プログラム

「学び続ける教員像」の確立に向けた研修体制・研修プログラムの実施・充実プロジェクト

- ・愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会と連携したミドルリーダー向け研修プログラムの開発（平成28年度）

各研修プログラム

- ・「カリキュラムマネジメント」、「学級経営」、「ICT活用」、「危機管理」

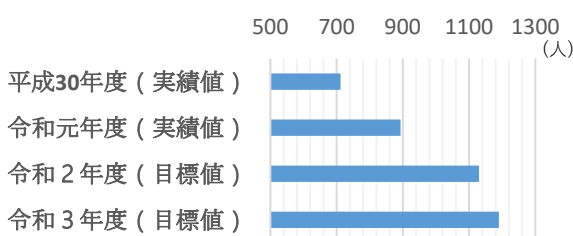
プログラムを活用した研修

- ・愛知県教育委員会及び名古屋市教育委員会における「在職10年」の中堅教員を対象とした研修
- ・豊橋市（連携協定市）等における教務主任、スクールリーダーを目指す若手教員を対象とした研修



スクールリーダー研修の様子

市町村との包括協定及び教育委員会との相互連携協定等に基づく「現職教員を対象とした再教育支援の研修プログラム」受講者数



○令和元年度までに実施した研修プログラム

- ・愛知県教育委員会「マネジメント講座」
- ・名古屋市教育委員会「ミドルリーダー研修」
- ・東三河地区教育委員会「スクールリーダー研修」

令和元年度
受講者数
延べ893人

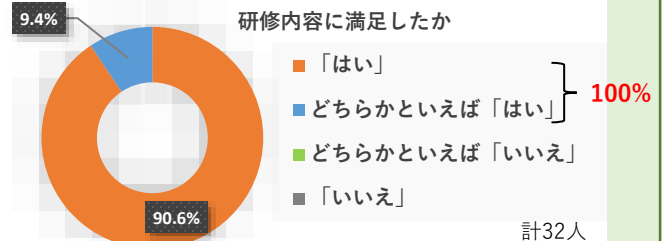
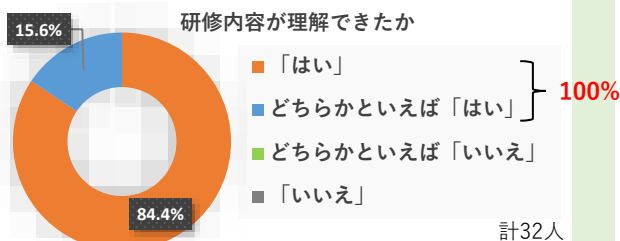
○令和2年度以降実施予定の研修プログラム

- ・名古屋市教育委員会「マネジメント講座[仮称]」
- ・豊田市教育委員会「連携公開講座（マネジメント講座[仮称]）」
- ・岡崎市教育委員会「連携公開講座（マネジメント講座[仮称]）」

研修プログラムの理解度・満足度

○名古屋市教育委員会「ミドルリーダー研修」

『中堅教員としてのリーダーシップとコーチング（令和元年度実施）』の理解度、満足度



3. 学修環境等の整備 【中期計画91、92】

キャンパスマスタープラン等の作成

- ・平成28年度に、既存の研究棟等の大規模改修による機能改善やスペースマネジメント（教育研究スペース等の集約化、共同利用化）等を明記した「**キャンパスマスタープラン**」を策定
- ・平成29年度に、「キャンパスマスタープラン」に基づき達成年度や改修費等を明記した「**インフラ長寿命化計画（個別施設計画）**」を策定

キャンパスマスタープラン等に基づいた施設整備

H29
年度

附属図書館

- ・ラーニングコモンズや模擬授業ルーム、キッズライブラリーを整備



模擬授業ルーム



キッズライブラリーでの読み聞かせ活動の様子

AUEセミナーハウス

- ・寄附金を活用して学生合宿所を改築し、宿泊機能に加え、教職員主催セミナーやゼミ、附属学校児童生徒の活動等に広く活用可能な施設を整備



セミナー室



附属学校教員の研修会の様子

H30
年度

次世代教育イノベーション棟

- ・設備の老朽化により使用されなくなったボイラー棟を、ICT機器を活用した教職大学院の授業や附属学校園との遠隔授業ができる場所など多目的に活用できる施設にリノベーション



高校生を対象としたイベントの様子



ソフトバンク株式会社との相互連携に関する協定締結式の様子

R元
年度

国際教育棟

- ・使用されなくなった職員宿舎を、外国人やグローバル化に対応できる国際色豊かな教職員を養成するための「**日本語教育支援センター**」や、日本人学生と留学生が共に生活する「**混住型留学生宿舎**」にコンバージョン



和ダイニング



留学生と日本人学生の交流の様子